

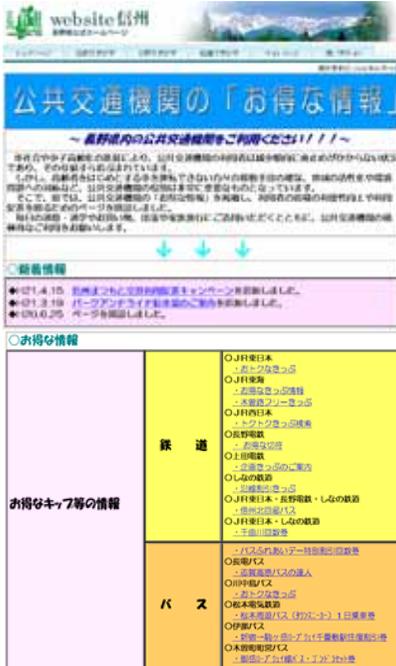
バス利用促進策事例集

運行開始に伴う各種イベント等

施策	具体事例	箕面市での適用例	選択
<p>(4)-1 愛称の募集</p>	<p>多数あり</p> <ul style="list-style-type: none"> 周辺市町の多くで運行開始前（半年前の時期が最も多い）に市民から公募によって愛称を募集。 採用作品の応募者に賞品等の進呈を用意。 <p>(兵庫県西宮市の例)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> バス路線の性格（誰でも乗車可能となる）を考慮して、箕面市民の他に、箕面市に通勤・通学している人も応募資格に加える。 景品としては、バスを利用できるクーポンなどやお買い物券など、バスを利用してもらうきっかけとなるものが考えられる。 	
<p>(2)-1 新しいバスマップの作成・配布</p>	<p>多数あり</p> <ul style="list-style-type: none"> 主要な施設を图示してわかりやすくする。 イラスト等を入れて親しみやすくする。 イベントやキャンペーンに関する情報を告知して、バスを利用するきっかけづくりを促す。 <p>(京都府舞鶴市の例)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 広告入り、協賛金の募集等も合わせて実施する。 お得な乗車券や便利な利用方法などの情報も紹介する。 周知させるために、市内の全戸に配布する。 	

施策	具体事例	箕面市での適用例	選択
<p>(4)-2</p> <p>運行開始にあたってのセレモニーの開催</p>	<p>多数あり</p> <ul style="list-style-type: none"> 集客施設などを利用したテープカット、デモ走行、PR活動 新しいバスに親しんでもらうための“ゆるキャラ”によるキャラバン隊の行進など <p>(沖縄県那覇市の例)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> かやの市民広場で実施。愛称募集の表彰、環境にやさしいことをアピール、商業施設との連携施策のチラシ配布等 	

積極的な情報発信・広報活動

施策	具体事例	箕面市での適用案	選択
<p>(2)-6</p> <p>バスに関する利用状況等の定期的な広報・情報提供</p>	<p>長野県</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内の公共交通に関する「お得」な情報（乗車券、キャンペーン、利用方法）に利用する方法を紹介 	<ul style="list-style-type: none"> 市広報（もみじだより）のほかに、専用のリーフレットの設置など バス路線や時刻表等の情報提供を行うMAPや親しみやすい専用のWebサイト等の作成 障がい者や高齢者、外国人にも理解してもらえるようにする。 	

(1)-4

車両のラッピング、アート塗装

神戸市(2007)

- ・「市バス走行環境改善キャンペーン」の一環で、造形大学の学生らのサポートを受けながら地元の幼稚園児や小学生が路線バスの車体へのペイントを実施。
- ・キャンペーン期間中、市内の路線を走行。



- ・ 地元の幼稚園児や小学生へのデザインの公募(季節毎などにテーマを決めて実施してもよい)
- ・ 近隣の学生やNPOなどのサポートやアイデアを活用する。

公共交通の利用啓発活動

施策	具体事例	箕面市での適用例	選択
<p>(4)-3</p> <p>ノーマイカーデーの実施</p>	<p>熊本県（2008）</p> <ul style="list-style-type: none"> 県、市町村、地元企業など55事業所・団体に協力を呼びかけ、環境月間に合わせて実施するノーマイカー通勤デーには、トップが率先する形で公共交通や徒歩を利用した通勤を実施。 ノーマイカー通勤デーの登録事業者・団体を対象に公共交通を利用してもらうために、毎月第3水曜日に県内のバス、市内電車等が半額で利用できる乗車券を配布。 	<ul style="list-style-type: none"> 大阪府が実施しているノーマイカーデー（毎月20日と毎週金曜日）と連動させて、市内でも同日はノーマイカーデーキャンペーンを実施 	
<p>(2)-2</p> <p>モビリティ・マネジメントの実施</p>	<p>箕面市（2008）</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成20年度に実施した箕面市交通ネットワーク活性化のためのプログラムとして、粟生団地・桜ヶ丘地区の住民を対象に公共交通利用促進のためにTFPと呼ばれる方法を用いた居住者モビリティ・マネジメントを実施。 公共交通を利用する意識が高まった結果、自動車から公共交通への利用割合を増やす世帯が増加した。 	<ul style="list-style-type: none"> 居住者モビリティ・マネジメント 新しいバス交通が整備されたことによる効果の検証も兼ねて全市的に実施。 継続的に市民に訴えることによって、意識ならびに交通行動の変化が期待される。 	

	<p>茨城県龍ヶ崎市（2005～2007）</p> <ul style="list-style-type: none"> 市役所の転入者窓口において、公共交通に対する態度や転入前・転入後の交通行動を尋ねるための事前調査票を配布し、その場で記入してもらうとともに、一部の人々（情報提供群）には、「コミュニティバスの路線図・時刻表」や「バスの乗り方パンフレット」など、公共交通に関する情報を組んだツールを提供。 事後調査の結果、自動車の利用回数が2割減少したのに対して、バスが8割、鉄道が2割それぞれ利用回数が増加した。 	<ul style="list-style-type: none"> 転入者モビリティ・マネジメント 転入者を対象に市役所窓口でバスマップを配布する。 	
--	--	---	--

魅力的な利用促進イベント等

施策	具体事例	箕面市での適用例	選択
<p>(4)-4 クイズやスタンプラリーなどの開催</p>	<p>スルッと関西</p> <ul style="list-style-type: none"> 加盟社局の鉄道・バスを利用して駅や営業所等に設置しているスタンプを押印して、目標達成者に景品を進呈。 	<ul style="list-style-type: none"> 市内各地を巡るスタンプラリーの企画（スルッと関西協議会と連携してイベント等でタイアップできれば効果的） 	

施策	具体事例	箕面市での適用例	選択
<p>(4)-6</p> <p>ウォークラリーや社会見学など参加型イベントの実施</p>	<p>京都市山科区（2004）</p> <ul style="list-style-type: none"> 地元有志や NPO が主催して、地元小学校の児童を対象に、醍醐コミュニティバスに乗って醍醐のまちを子どもたちが探検する企画を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 箕面森町里山ハイキングツアー、西国街道めぐりなどバスに乗車して現地へ移動するツアーの実施（平日は元気な高齢者を対象に、休日はファミリーを対象にするなど） 地元小中学校での社会見学や課外活動での活用。 	

住民との連携

施策	具体事例	箕面市での適用例	選択
<p>(2)-3</p> <p>住民主体の公共交通への利用啓発運動</p>	<p>神戸市東灘区（2004～）</p> <ul style="list-style-type: none"> 古くからの住宅地でありながら、バス不便地区である住吉台地区の住民が中心となって市民会議を発足させ、実証運行から本格運行へ結びつける。 運行開始後も NPO の支援を受けながら地元のバスを守る意識を高めるための活動を展開。 	<ul style="list-style-type: none"> 自治会や NPO が常に連携しながら地区の公共交通に関する意見交換や勉強会などを実施。 見直しを行う際の検討作業に積極的に参加してもらう。 	

<p>(3)-5 サポーター（バス乗車会員）制度</p>	<p>鹿児島県国分市（現：霧島市） (2001～2002)</p> <ul style="list-style-type: none"> サポーターを募集し、会員が会費を支払うことによりバス乗車時の運賃が無料となる。 会費は3ヶ月分の一括払いで、大人2000円/月、小児1000円/月、家族割引700円/月（同居家族の2人目から）。 	<ul style="list-style-type: none"> 住民によるバス路線を支援する制度 自分たちの足として積極的に利用してもらうために、個人や自治会で定期券や回数券をあらかじめ購入してもらう。 	
<p>(3)-1 住民による回数券の購入</p>	<p>青森県相馬村（現：弘前市） (1996～)</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民が一世帯当たり1000円/月の回数券を購入、村も補助金を出すことで既存バス路線を集落まで延長。 		
<p>(3)-5 アテンダントによる案内・誘導サービス</p>	<p>IGRいわて銀河鉄道</p> <ul style="list-style-type: none"> 不案内な通院の高齢者の鉄道利用促進のために、指定列車による乗車～降車、乗り換え時のサポートを実施。  <p>アテンダントが乗務</p>	<ul style="list-style-type: none"> 交通案内所等を利用して、乗り継ぎ等を案内・誘導する。 	

情報サービスや設備の充実等

施策	具体事例	箕面市での適用例	選択
<p>(1)-1</p> <p>主要なバス停でのベンチ・上屋の設置(広告付きバス停留所上屋等)</p>	<p>多数あり(主要都市)</p> <ul style="list-style-type: none"> 広告パネルに掲出される広告の収入によって、上屋の製造、設置、その後の清掃や維持管理までを賄う事業で、交通事業者や自治体に一切の費用負担なく、バス停留所上屋を整備することができる、PPP(パブリック・プライベート・パートナーシップ)事業の一つ。 横浜市交通局が実施した利用者への調査では、その多くが導入に好意的との結果がある。  <p>(神戸市の事例)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 上屋(1ヶ所)の費用が100万円~ 乗り継ぎ拠点や、松寿荘付近等の主要なバス停留所(導入可能な空間がある場所)で積極的に導入を図る。 	
<p>(1)-2</p> <p>運行情報の提供(バスロケーションシステムの導入)(携帯で確認可等)</p>	<p>日立自動車交通(東京都)</p> <ul style="list-style-type: none"> 低コストでの導入が可能 利用者はPCや携帯電話の端末を用いて運行情報等の入手が可能。  <p>(C社の低コスト型バスロケシステムの例)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 初年度の費用が900万円~ 渋滞による影響も把握できる運行情報をパソコンや携帯電話で提供 	

<p>(2)-1</p> <p>来訪者用の観光用バスマップの作成・配布</p>	<p>三岐鉄道北勢線（三重県）</p> <ul style="list-style-type: none"> 北勢線対策室など関係機関が協力して沿線への来訪者を対象に、沿線の観光、イベント、みどころなどを紹介した「北勢線ぶらり観光マップ」を配布。 利便性向上のため、三岐線も乗り降り自由となる「1日乗り放題バス」を発売。 	<ul style="list-style-type: none"> 主要な来訪施設に設置・配布。 阪急電車の市外の主要駅でも配布して、公共交通を利用した箕面への来訪をPRすることも効果的と考えられる。 	
<p>(2)-5</p> <p>まちの魅力を発信する情報誌とのタイアップ</p>	<p>若者（大学生）向けウェブマガジン（「ラフデッサン倶楽部」）</p> <ul style="list-style-type: none"> おすすめデートコースを紹介する記事の中で、アクセスとしてコミュニティバスを利用していることを紹介している。 （体験者（モニター）がコミュニティバスを利用してデートスポットを巡る。） 	<ul style="list-style-type: none"> 市内の大学などの学生と協力して、地元の魅力を紹介する情報誌（新聞）の発行 箕面市内に配布しているミニコミ誌の発行機関とタイアップした特集記事の掲載 	

商業施設等との連携

施策	具体事例	箕面市での適用例	選択
<p>(3)-2</p> <p>エコ・ショッピング 制度の導入</p>	<p>神戸市（2004～）</p> <ul style="list-style-type: none"> 百貨店・商店・施設などへ市バス・地下鉄で来店の利用者を対象に、復路運賃の負担や景品の進呈や商品・飲食代の割引などのサービスを実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 商業施設や病院等と連携し、バスを利用して買い物や施設利用をした人に帰りの回数券を渡す。 収支の検討（その他収入）でも意見あり 	
<p>(3)-3</p> <p>商業施設等とタイア ップしたクーポン付 き乗車券の発売</p>	<p>兵庫県三木市</p> <ul style="list-style-type: none"> コミュニティバス「みっきい」号を利用したクーポン付き乗車券を発売。 吉川町にある温泉施設への往復乗車券と入浴施設の入場料（さらに特典あり）がセット。 	<ul style="list-style-type: none"> 商業施設等とタイアップしたクーポン券の発売 	

<p>(3)-5 ポイントサービス</p>	<p>神姫バス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICカード「NicoPa」の利用者がニコパクラブの会員登録を行うと、提携店舗への来店やのショッピング等でカードを提示すると、バス等での運賃割引に利用可能なポイントがもらえる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期券などの購入者を対象にポイントカードを付与し、市内の提携店舗で利用する毎にポイントを貯めてもらって運賃サービスや提携店舗の商品券などに交換する。 	
---------------------------	---	--	--	--

他のモードとの連携

施策	具体事例	箕面市での適用例	選択
<p>(3)-5 鉄道との乗り継ぎ改善</p>	<p>岩手県交通ほか（バス）+ IGRいわて銀河鉄道（鉄道）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 系列会社以外では珍しい鉄道とバスの乗り継ぎ割引（最大20%引き）を行う企画乗車券「すごe-きっぷ」を発売。 ・ 市内バスと鉄道を料金面でサポートすることで、公共交通の利用を促進するとともに、利用者を増加させることによる収益改善を期待。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 阪急箕面駅等での鉄道との接続を考慮 	

その他

施策	具体事例	箕面市での適用例	選択
<p>(4)-5</p> <p>市民や地元ゆかりの有名人による車内の合成音声放送</p>	<p>J R 四国 (2008 ~)</p> <ul style="list-style-type: none"> 特急「南風」号 (岡山 ~ 高知・中村・宿毛間) など「アンパンマン」塗装の特急列車の車内放送を、アニメの主人公・アンパンマンの声優・戸田恵子さんの声で放送している。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> アンパンマン列車 ドキン号 </p>	<ul style="list-style-type: none"> 市内の小中学校の放送委員や係の児童・生徒 箕面市在住の著名人 	